

< 参考資料 1 > 平成19年度財政収支見通し（一般財源等ベース）

一般財源等収入

(単位：億円)

区 分	当初予算 ア	見込み イ	差引増減 イ-ア	備 考
市 税	2,377	2,521	144	税制改正による増収額89 市民税法人分29
地方譲与税・府税交付金	395	317	78	所得譲与税 84, 府税交付金6
地方交付税・臨時財政対策債	1,064	958	106	地方交付税 112, 臨時財政対策債6
地方特例交付金その他	152	97	55	地方特例交付金 29, 減税補てん債 26
一般財源等収入総額 A	3,988	3,893	95	

配分必要財源額

(単位：億円)

区 分	当初予算 ア	配分必要 財 源 額 イ	差引増減 イ-ア	備 考
政策重点化枠	(40)	40	40	
局配分枠	4,214	4,208	6	
義務費等枠	3,551	3,529	22	義務費等枠主要増減
給与費(退職手当除く)	1,182	1,183	1	<法定義務経費> 生活保護扶助費 3
給与費(退職手当)	87	123	36	障害者自立支援法関連 14
法定義務経費	469	458	11	<投資的経費> 右京区総合庁舎整備 12
投資的経費	221	191	30	焼却灰溶融施設整備 9
公債費	797	779	18	消防活動総合センター整備 6
繰出金	795	795	0	プラスチック製容器包装 中間処理施設整備等 6
局裁量枠	663	679	16	北部クリーンセンター整備 32
うち節減努力等加算額	-	1	1	下京5校統合中学校建設 11
				伏見区総合庁舎整備 5
				<繰出金> 老人保健 6
				介護保険 5
				公共下水道 14
配分必要財源額合計 B	4,214	4,248	34	

当初予算における政策重点化枠予算は、事業性質別に局配分枠予算へ振替済み

財源不足額

(単位：億円)

区 分	当初予算 ア	見込み イ	差引増減 イ-ア
財源不足額 A - B	226	355	129

中期財政収支見通し 財源不足額	453	227億円圧縮	中期財政収支見通し(16年7月)における財源不足額 452億円より 97億円改善
財源枠配分時財源不足額	360		

< 参考 1 > 中期財政収支見通し 当初予算 財源不足額圧縮227億円の内訳

自然増減等 131億円	財政健全化の取組による財源確保 96億円		
市税収入の増等による 自然増減など	局裁量枠の圧縮 40億円	義務費等枠の抑制 41億円	自主財源の拡充強化 15億円

< 参考 2 > 当初予算の財源不足(226億円)対策

臨時巨額な財政負担の平準化 16億円	特別の財源対策 210億円		
退職手当必要財源の平準化 4億円	地下鉄東西線(二条~天神川間) 建設事業必要財源の平準化 12億円	行政改革推進債の発行 (~ 財政健全化債) 100億円	公債償還基金からの借入 110億円